ハイパースペクトル画像解析~ Spectral Angle Mapper

処理画面を開きます。

メインメニュー>[画像]>[ハイパースペクトル]

参考:TNT 入門「ハイパースペクトル画像の解析」

Sample Data cup97 /CUP97CUB.RVC /SAMPLIBS.RVC

Tutorial 1) ハイパースペクトル画像を開きます。



[開く]アイコン> [HyperCube Object(ハイパーキューブ・オブジェクト)] を選び、 CUP97CUB.rvc プロジェクト・ファイル内の Cuprite97 オブジェクトを選択します。



Tutorial 2) [スペクトルライブラリ]を押して、分類に使用する画像スペクトルオブジェクトを選択します。 P15

隆 ハイパースペクトル分析	_		×
ファイル 画像			ヘルプ
■□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□			
検索: 情報を見る数 SAMPLIBS/SAMPLIB1 オブジェクトを選択します	ł	北(MNF)	1
スペクトル名 説明情報: ※ SAMPLIB1・・・ カプライト画像の中の一般的な	: 3 =		-
チャンネル数: つの変質鉱物が比較的高純度に存在している部	分		
重み付き実行数:からの画像スペクトルかさまれています			
スペクト	100	削除	

Tutorial 3) [分類] タブで、分類アルゴリズムとターゲットスペクトル (エンドメンバー)を指定します。 P17



4)[分類]ボタンを押し、分類結果ラスタを出力します。

			~
*★ ハイハースハットル分析	-		^
			ヘルプ
	スペクトルライブラリSAMPLIBS.RVC / SAMPLIB1		
//ア1ル 画派 // 画派 // 画派 /// ●/// 画派 /// 一/// ●//// /// 検索: /// /// /// //// //// //// ///// ///// //// ///// //// ///// //// //// ////	スペクトルライブラリ SAMPLIBS.RVC / SAMPLIBI 情報を見る 数学(Math) 編集 画像 分類 主成分分析(PCA) / 最小信号雑訂 分類 アルゴリズム: スペクトルアングルマッパーコ しきい値: 5.00 スペクトル角の値が「しきい値」 アイルタ ワイントウェンドメンバー スペクトル角の値が「しきい値」 さいセルは、Class ラスタのエンバー・クラスに割り当てられます。 第37,336_Alunite マベで消去 のターゲット・スペクトルに適し見つけるにはいくつかの値で試す。 な前・ 修正日 サイズ/タイブ (分類出力ラスタを選択してくます。) マイル名を指定します。 アイル Jすべて(Price オブジェクト(すべて エ)マィルタ)・ 「名前の自動割り振り]を押すとし、 変形されした 山田 助で 2 つのオブジェクトに名前に 割り振られます。 割り振られます。	ました ビター目が はいほう しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しん	
	クラス クラス スペクトル用分類 U:\Users\opengis\DownLoads\cup9/		
	新規フォルダ 空きスペース:67.4 GB テンポラリ:67 GB 英語フィノルダ SAM tort nuc		
	割成シアロルを1 SAIW_test.ivt 説明情報 ファイルの作成 名前の自動割り振り OK キャンセル へルプ		

5) 出力したオブジェクトを表示します。



Alunite ターゲット・スペクトルに対応するス ペクトル角ラスタ。値が小さい部分(最も暗い 色調の部分)はスペクトルが最も良く一致する ことを示します。

Spectral Angle(スペクトル角)ラスタに重ねて表示 された Class(クラス)ラスタ。エンドメンバー・ク ラスに割り当てられたセルは赤で示しています。

memo:上図の通り赤で表示するに は、ラスタの表示設定が必要。 Class ラスタに出力されるセル値は 1。カラーパレットの[編集]を押し て「1」に対応するカラーを赤にする。